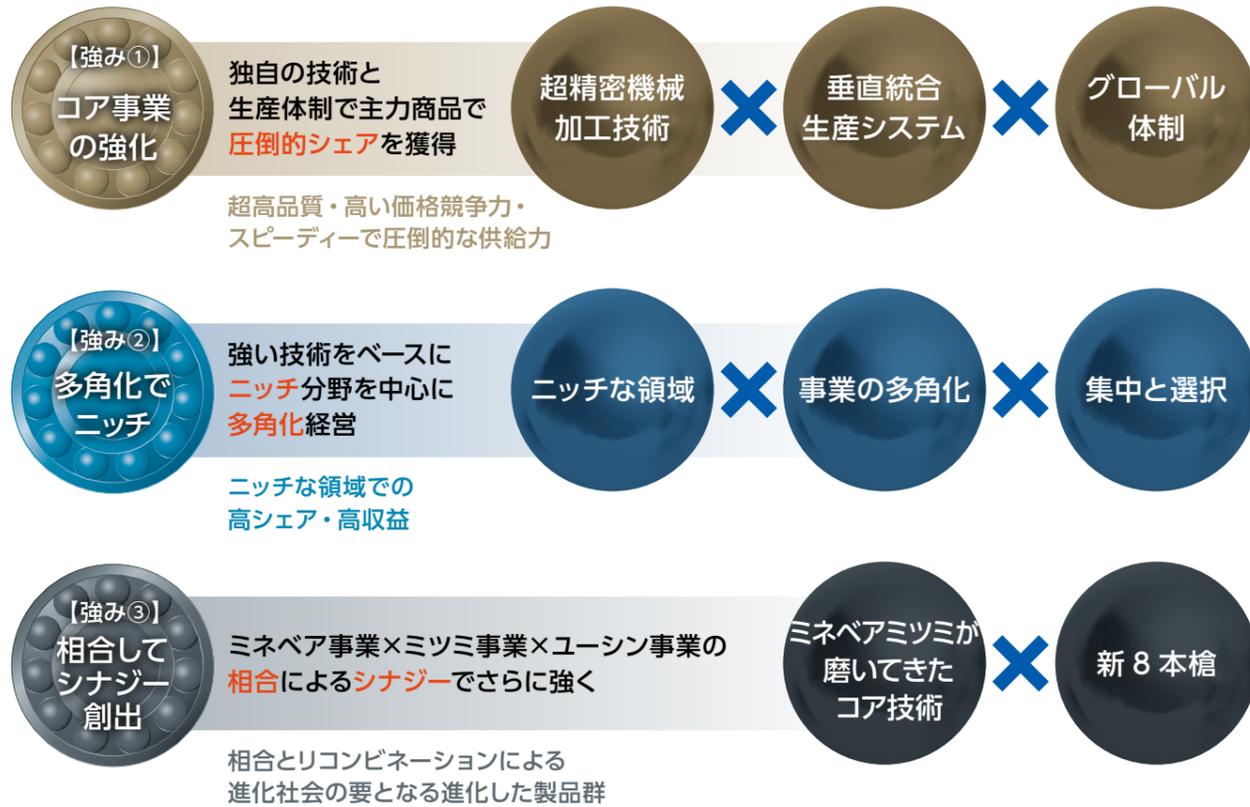


4. ミネベアミツミの強み

10のコア技術を核に、「<sup>そうごう</sup>相合」によるシナジー創出と、コア・サブコア戦略により、有機的な成長を続けていく

超精密機械加工技術、大量生産技術をはじめとするミネベアミツミが磨いてきた10のコア技術を融合・活用することで、8本槍製品のそれぞれを進化させるだけでなく、その進化した製品を相合、リコンビネーションし、新たな事業機会を創出します。さらに、コア事業である8本槍に加え、コア技術を活用した「サブコア事業」も展開。サブコア事業では、技術をさらに高めるとともに、キャッシュカウとして収益を最大化。創出した利益はコア事業のさらなる強化と成長に投資していきます。

常識を超える「違い」を生み出す3つの強み



10のコア技術



コア事業 (8本槍)

**コア事業の定義**  
①巨大な市場において、ニッチ領域である  
②超高品質、超精密加工技術が活用できる  
③技術革新があっても容易には置き換わらない  
エイブリック統合により  
アナログ半導体は成長の土台が完成。  
8本槍の8番目から4番目に番付が変更となりました。

サブコア事業

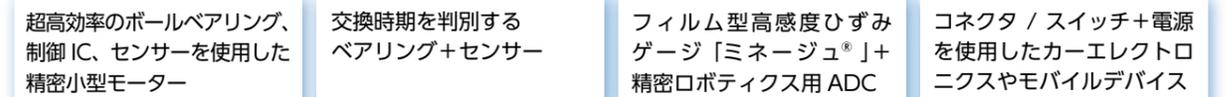
**サブコア事業の定義**  
①巨大な市場において、ニッチ領域である (コア事業と同じ)  
②超高品質、超精密加工技術が活用できる (コア事業と同じ)  
③技術革新によって置き換わる可能性がある  
サブコア事業では、将来に置き換わる可能性を考慮し、固定費の最小化や投資の加速償却などを行うことにより、リスクを最小化しています。



(上記の表は、SPAのフロア図をイメージして記載してあります。\*SPAとは、Specialty store retailer of private label apparel = 企画から製造、販売までを垂直統合させ、関連するアパレルを販売するビジネスモデル)

相合してシナジーを創出

相合してシナジーを創出している例



多様な事業に価値創出

